

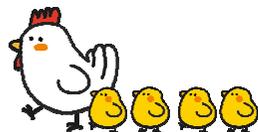


師走

12月(じゅうにがつ) December(ディセンバー)

ジングルベル♪ジングルベル♪鈴が鳴る～♪♪そんな音色が聴こえる季節になりました。街中では、イルミネーションがキラキラ光って賑わいを見せていますね。一年を振り返って、また新しい目標を決めて、気持ちよく新年を迎えましょう！

住まいのかわらばん 第247号



【除夜の鐘】

毎年、年を跨いで聞こえる鐘の音。みなさんも聞いたことがありますよね？
除夜の鐘とは、大晦日(12月31日)の日付が変わり新しい年になる深夜0時をはさんでつく鐘のことを言います。鐘をつく理由は、**人の心にある煩惱を祓うため**とされています。仏教では、人には百八つの煩惱があると考えられてきました。その煩惱を祓うために除夜の鐘をつく回数は**108回**とされています。

●煩惱とは…**人の心を惑わせたり、悩ませ苦しめたいする心のはたらきのこと。**
人の心の乱れ・汚れを煩惱とする。代表的な煩惱には、欲望(肉体的及び精神的なもの)・怒り・執着・猜疑など。更に煩惱を細かく分類すると、三毒・百八煩惱・八万四千煩惱など分類の仕方にも様々なものがあります。煩惱については諸説あり、具体的な**108**の煩惱を挙げるより、百八という数は「いわゆる沢山」という意味で理解すればと考えられています。



この花の名前は？ カンシロギク/キク科



半耐寒性多年草。高温多湿に極端に弱い為、日本では一年草として扱われる。草丈は、15cm-25cmほど。矮性でよく分枝する。マーガレットによく似た白い花を付ける。「ノースポール」はサカタのタネの商品名であるが、種苗登録などはされていない。

Wikipedia より

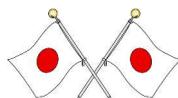


お寺の梵鐘は普段は朝夕の時報として用いられるほか、法要の開始を知らせる際などにも用いられます。鐘の回りに突起がありますが、これは「乳(ち)」と言われるもので、ほとんどの鐘についており、この乳の数も**108**つあるという。

除夜とは、除日(じょじつ)の夜のことを言います。「除」には、古いものを捨てて新しいものに移るという意味があります。除日とは、一年の一番最後の日という意味を表し、大晦日のことをさす。

海外でも多数の国で新年を祝う祝賀が催されますが、人々が集まって音楽が奏でられ大規模に花火を打ち上げるようです。このような国では、仏教や神道とは関わりが薄いせいなのかも。日本の除夜の鐘だけが、静かに静かに静寂の中に染み渡るように響きます。戦時中は各地の寺社から鐘が供出されたため、除夜の鐘を突くことが出来ない寺もあり、除夜の鐘も平和の象徴の一つと考えられるでしょう。

■□今月の祝日□■



《天皇誕生日：12月23日》

日本の国民の祝日の一つ。平成元年より12月23日。今上天皇の誕生日を祝う日である。天皇の誕生日は、慣例により国家の日とされる。宮中では、祝賀の儀・宴会の儀・茶会の儀・一般参賀が行われる。伊勢神宮などの神社では天長祭が行われ、海上自衛隊では、基地・一般港湾等に停泊している自衛艦において満艦飾が行われる。皇后の誕生日は地久節と呼ばれるが国家の祝日にはなっていない。

知って得する 知恵袋

麴と糀

蒸した米や麦・大豆などに麹菌というカビを繁殖させたもの。醤油・味噌・みりん・酒などの食品を造るのに欠かせない存在である。商品によって「こうじ」の漢字に違いがあるのだが、お気付きだろうか？部首が「麦」と「米」。ここから原料によっ使い分けるメーカーもあるよう。実は麴全般にどちらの字を使っても間違いではなく同じ意味だ。麴は中国から伝わった漢字で、糀は日本で作られた国字。日本人の美意識・米への思い入れが込められているのだろう。